

ステーションコンファレンス川崎

WEB 会議・WEB セミナーの オンラインイベントプランのご提案

高速・安定の光回線を無料完備の貸し会議室で
スムーズな催事運営のサポートをいたします。

≫ 2021 年 6 月 GRAND OPEN



WEB会議の基礎知識 ≧ なにができるの？ どのような仕組み？

▶ WEB会議 5つのポイント

1

WEB会議を
一言で
説明すると…

ZoomミーティングやTeamsなどのWEB会議アプリを使用して、遠隔地の参加者とパソコンの画面越しに会議をすることです。

2

WEB会議
アプリとは？

ZoomやTeams、Google Meet等が一般的です。有料・無料のものがあり、パソコンやスマートフォンにインストールすることで簡単に使用できます。

3

どんなことが
できるの？

WEB会議アプリの主な機能として、参加者全員の映像を一覧タイル表示したり、自分のパソコンの画面を共有表示させたり、参加者全員でチャットができたりします。マイクやカメラのON/OFFも可能です。

4

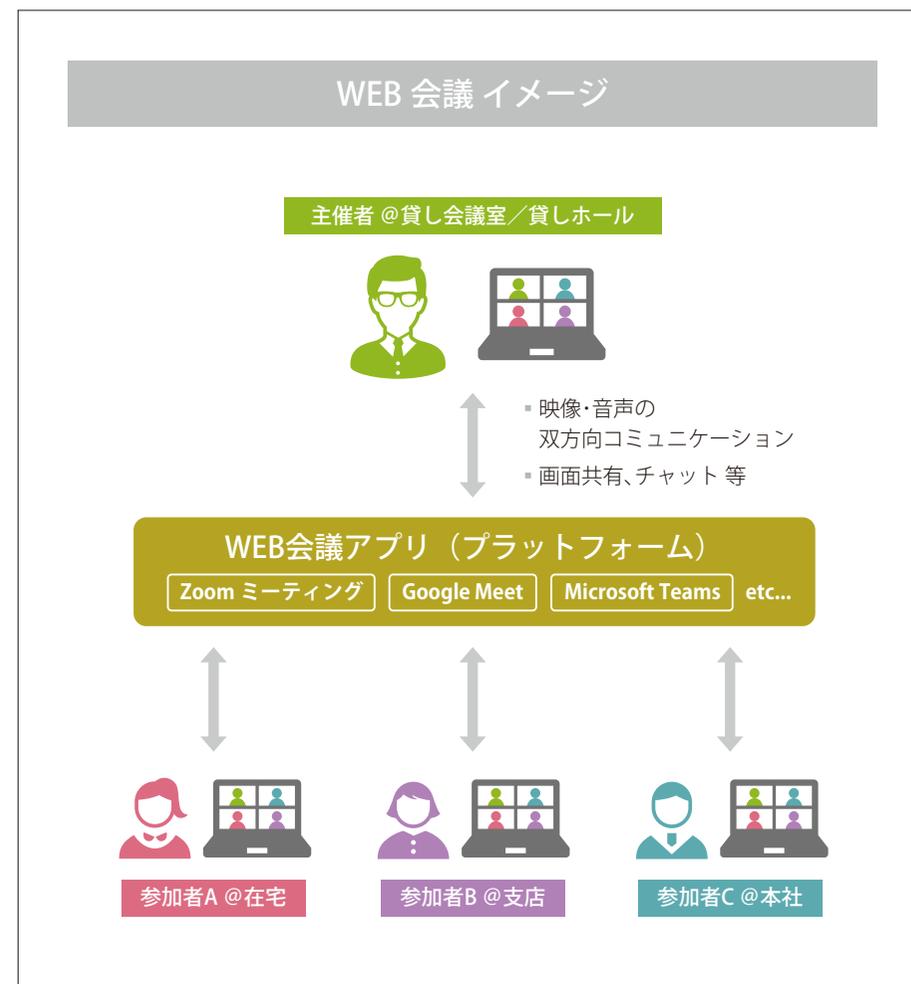
必要な
機材は？

参加者全員が、内蔵カメラ・内蔵マイク付のノートPCやスマートフォンを用意してください。安定したインターネット環境も必要です。一つの部屋に複数人が集まる場合は、集音マイクや広角カメラなども便利です。

5

参加者への
周知は
どうやるの？

WEB会議アプリで会議日程を設定すると、参加者通知用のURLが発行されます。それを参加者にメールなどで送信すれば、参加者は簡単にWEB会議に参加可能です。



※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

WEBセミナーの基礎知識 ≧ 機能は？ WEB会議との違いは？

▶ WEBセミナー 5つのポイント

1

WEBセミナーを
一言で
説明すると…

ZoomウェビナーやYouTube LiveなどのWEBセミナーアプリを使用して、遠隔地の参加者にパソコンの画面越しにセミナーをすることです。
(ウェビナーとは、ウェブ+セミナーを繋げた造語)

2

WEBセミナー
アプリとは？

ZoomウェビナーやYouTube Live等が一般的です。有料・無料のものがあり、パソコンやスマートフォンにインストールすることで簡単に使用できます。セミナー利用の場合は有料アカウントが必要になる場合が多いです。事前の登録や設定が必要です。

3

どんなことが
できるの？

WEBセミナーアプリの主な機能としては、数十人～数百人以上の参加者にセミナーを配信することができます。アプリによってはチャット機能、Q&A機能、アンケート機能、バーチャル挙手機能、パネリスト昇格機能、アーカイブ機能等、多岐にわたります。

4

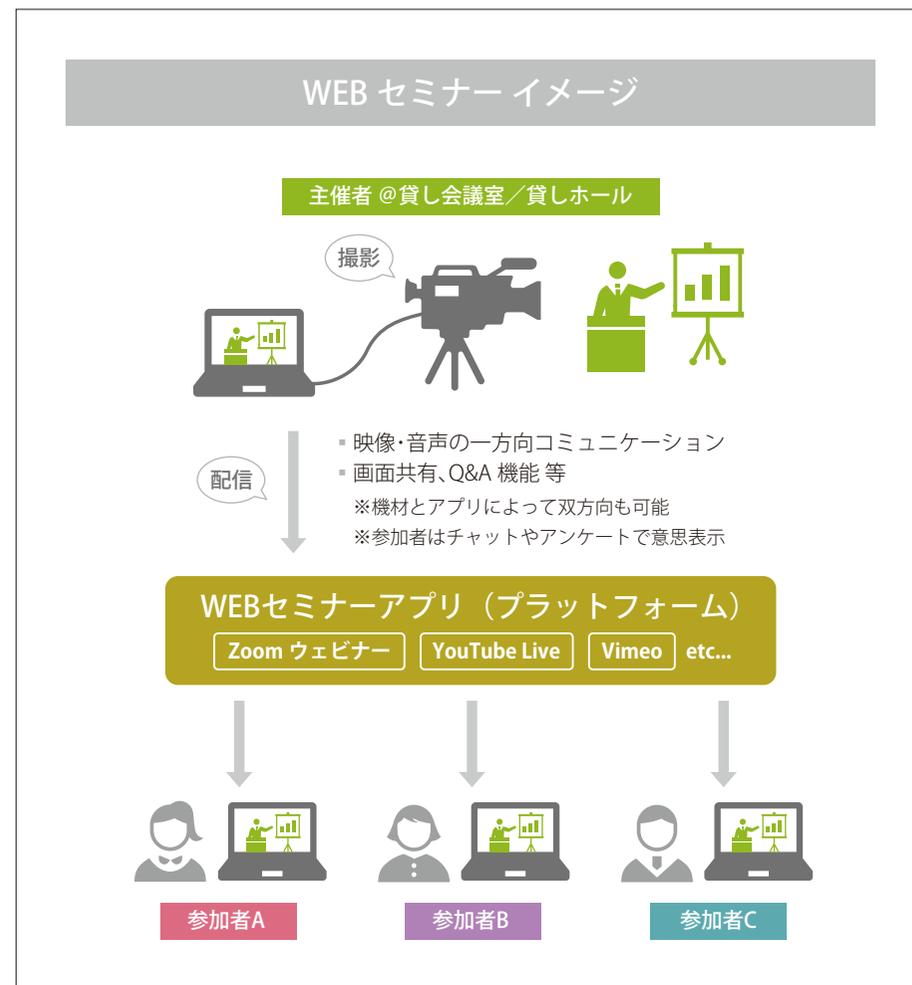
必要な
機材は？

主催者は、内蔵カメラ&マイク付のノートPCがあればセミナーが可能です。参加者もノートPCやスマートフォンから気軽に参加できます。主催者も参加者も、安定したインターネット環境は必須となります。また、別途カメラやスイッチャーを用意して、テレビ番組のようにカメラワークとスライドを切り替えたりと、高度な応用も可能です。

5

参加者への
周知は
どうやるの？

WEBセミナーアプリで配信日程を設定すると、参加者通知用のURLが発行されます。それを参加者にメールなどで送信すれば、参加者は簡単にWEBセミナーに参加可能です。有料セミナーとする場合は、別途イベント運営サービス等と連携して申込管理・集金管理などを行います。



※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

ハイブリッドセミナー（リアル×WEB）の基礎知識

▶ ハイブリッドセミナー 3つのポイント

1

ハイブリッド
セミナー
とは？

リアル会場＝貸し会議室や貸しホール等に集客をし、通常のセミナーを実施しながら、その様子をZoomウェビナーやYouTube LiveなどのWEBセミナーアプリを使用して、遠隔地の参加者にパソコンの画面越しに配信するセミナーのことです。

例えば、リアル会場には50人集客し、配信先のWEB集客は300人、等のように定員を設定します。

2

ハイブリッド
セミナーの
注意点は？

【映像と音声について】

リアルの会場内の映像・音声＝生の五感で感じる視覚・聴覚情報と、配信先のPC画面越しに見る視覚・聴覚情報は異なります。例えば、直接見ると照明が暗くても視認可能ですが、カメラ越しの映像はある程度の明るさが必要です。音声はパソコン越しであれば音量調整が参加者の手で可能ですが、リアルの現場では小さすぎて聞こえない、等が発生します。両方に配慮した環境調整が求められます。

【イベントの進行について】

配信先のWEB参加者はアクセス集中による遅延が発生したりと、進行もリアルと配信の両方の管理が必要となります。

3

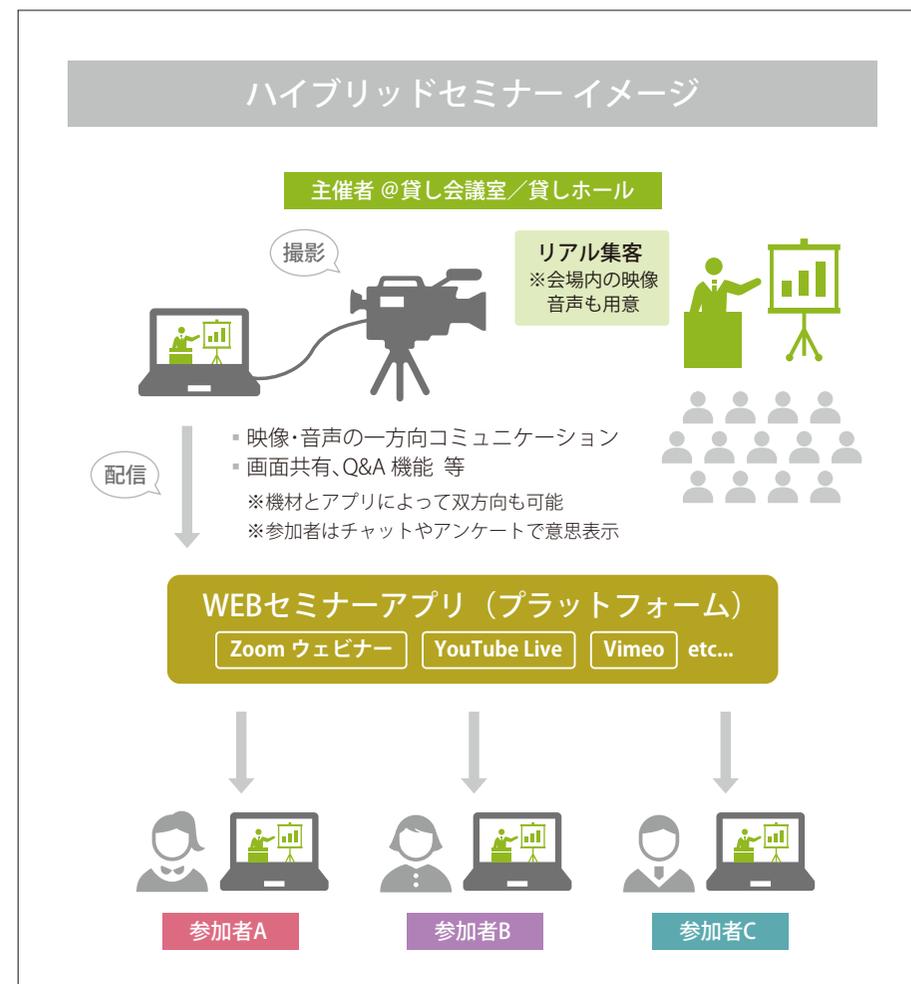
必要な
機材は？

【リアル会場用の機材】

通常のWEBセミナー機材の他に、会場内のリアル参加者に対して映像や音声を届けるための、プロジェクターやスクリーン、マイクなどの映像音響機材が必要です。

【配信用の機材】

リアル会場の映像音声を調整して配信先に送るためのミキサーやスイッチャーも必要となり、リアルと配信のダブルオペレーターが必要になることも多いです。イベントの難易度も高まりますので、主催者・会場・配信業者の3者での綿密な打合せが重要です。



※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

WEB会議・WEBセミナー ≫ 会場選びのポイントは？

POINT

01 安定した高速インターネット回線

配信先の参加者に安定した映像と音声を届けるためには、安定した高速インターネット回線が必須となります。

▶ Check List

- 光回線自体が高速なものかどうか
- 光回線が専用回線かどうか（他の部屋と共有回線は遅延懸念あり）
- ルーターや分配機等の通信設備が高速対応かどうか
- Wi-Fi を飛ばすアクセスポイントが高速・多台数接続対応かどうか

POINT

02 カメラや映像スイッチャー等の配信機材

配信にはカメラやマイク、映像スイッチャー、音声ミキサー、配信用パソコンなど、様々な機材が必要になります。行いたいイベントの内容に合わせて、適切な機材選定が重要です。

▶ Check List

- 配信用の機材選定を適切に提案してくれる会場かどうか
- リアル集客を伴うなら、会場内のプロジェクター投影や音響設備が適切かどうか、また配信用機材との接続が適切かどうか

POINT

03 主催者の要望に応え、さらなるご提案ができる会場コーディネーターの経験値

WEB 会議・WEB セミナーはコロナ禍において急激に需要が増加しているイベントのため、会場側のサービス提供体制が不十分な施設も散見されます。会場コーディネーターの経験値が重要です。

▶ Check List

- 会場に WEB 会議や WEB セミナー対応の実績が十分にあるかどうか
- 会場コーディネーターがオンラインイベントに精通しているか
- 主催者に分かる言葉で親身に寄り添った提案をしてくれるか

POINT

04 会場の広さとデザイン、環境音にも配慮

配信先の参加者に良質な映像と音声を届けるためには、リアルイベントでは意識しない部分にも配慮が必要です。具体例は以下の通りです。

▶ Check List

- 配信機材は思った以上にスペースを取ります
ソーシャルディスタンスと合わせて適切な広さを確保しましょう
- 登壇者の背景にデザインがある会場がカメラ映えしてお勧めです
- 会場外の騒音や空調音等も配信の邪魔になるので注意が必要です

※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

WEB会議・WEBセミナー 企画時のポイントは？

配信のみか
リアル×WEBの
ハイブリッドか

プラットフォーム
を選ぶ

運営時、進行時の
チェックポイント

配信画面の
構成検討

録画の有無
(プラットフォームの
アーカイブ機能を使
う場合も)

想定する開催形式によって準備の内容も変わります。

リアルの集客が絡む、ハイブリッドイベントは複雑になりやすいですが、配信とリアル、双方のメリットを生かせるためおすすめです。

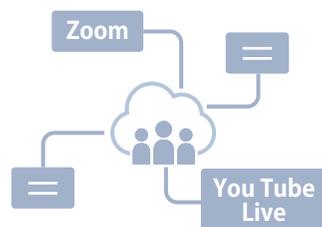
リアル集客の会場には、プロジェクター投影や会場内音声PAの検討も必要となります。



You Tube LiveやZoomを始め、様々なものがありますが、行いたい配信イメージに合わせて選定することが重要です。

特に質疑応答や、演者が他会場にいるなど、双方向のコミュニケーションが必要な場合、プラットフォームは限られます。

現状はZoomの利用率が一番多く、一方的な配信の場合は、You Tube の利用も多いです。



事前準備

- プラットフォームのアカウント取得
- 事前設定
- 参加者へのご案内
- 発表資料の事前確認

当日対応

- プラットフォームの操作
- 参加者の管理
- 参加者の問い合わせ窓口

終了後

- アンケート
- 御礼などのアフターケア



カメラの台数やカメラマンの有無などを決定するため、当日の配信画面構成を検討する必要があります。

複数映像の合成など、内容によって必要となる機材が変わる場合もあります。



バックアップの為に、録画はおすすめてです。

各プラットフォーム、録画機能を備えているものは多いですが、配信画質となる為、注意が必要です。より高画質で録画できる、専用機器の使用を検討しましょう。



会場のインターネット回線の“速度と安定度”

当施設は高速・安定のインターネット回線と、多台数・安定高速接続のWi-Fi アクセスポイントを導入しています。

- ▶ 高速・安定の通信インフラをご用意。WEB会議やLIVE配信の会場としてご利用いただけます。

無料 高速インターネット回線

- ・有線 LAN・Wi-Fi ともにご用意可能
- ・通信速度下り最大 1Gbps / 上り最大 1Gbps 回線
- ・各部屋単独回線ではなく、共有回線となります
※単独回線のご用意も可能です
(1 回線のみ・事前予約制 / 1 日【税込】 ¥33,000)

- ▶ Wi-Fiは国産の業務用無線LAN「フルノシステムズACERA1110」を導入。多台数の安定・高速接続。

無線通信の「高速化」と「安定性」を同時実現

- 特長・1 同時接続100台以上可能
- 特長・2 干渉波フィルタリング機能搭載
- 特長・3 2.4GHz帯 / 5GHz帯、通信の偏りを最適化
「無線バンドステアリング機能」
- 特長・4 通信の独り占めを公平化する「無線通信公平化機能」

※ご提供するインターネット接続サービスは、通信キャリア / プロバイダが提供するベストエフォートサービス
を利用しています。
そのため、回線速度の保証及び、当該回線障害・プロバイダ障害による補償は一切致しかねます。

▼ フルノシステムズ「ACERA1110」



※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

ハイグレードな設備と、常駐スタッフの信頼感

「WEB会議をはじめて実施するのだけど、何を相談すればいいのかわからない」といった基本的なご質問にも、丁寧にお答えします。安心してお問い合わせください。

01 ハイグレードな映像音響設備を常設



当会場では、会議・セミナーを行うのに使い勝手の良い音響、映像機器を取り揃えています。

高音質スピーカー、高輝度天吊プロジェクターの設備をご用意しておりますので、実際に来場者のいるセミナーを配信する「ハイブリッドセミナー」でも、十分なパフォーマンスを発揮します。

会場使用料金に含まれている、マイク等の音響設備などを一部利用して、配信機材と接続することも可能です。

02 機材選定から手配まで常駐スタッフが専門スタッフと連携してフルサポート



社内のウェビナー専門チームとも協力し、お客様からの様々なご要望にお答えできるようフルサポートいたします。

- 光回線の通信インフラに関する知識
- ZoomやYouTube Live等の配信プラットフォームの理解
- カメラやスイッチャー機材の扱い方
- WEB会議の運営に関するノウハウ

03 複数の配信専門業者と提携し簡易会議用機材から本格的な配信イベントまで対応



「WEBセミナー」に必要な、カメラ、三脚、スイッチャー等の配信機材についても、必要な機材を外部レンタルできます。

簡易的なWEB会議から、複数のカメラマンと配信オペレーターを手配した本格的なイベントまで、配信専門パートナー企業と連携し、リアルとオンラインのハイブリッド型イベントのお手伝いをいたします。

※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

配信機材フルセットプラン

～オンライン配信に必要な機材一式をセットでレンタル～

¥ **77,000**

(税別) ¥70,000

主催者様からの声をもとに、オンライン配信に必要な機材をセットにしたお得なプランです。
操作性のよい機材ですので、主催者様ご自身でのオンライン配信にご利用頂けます！

こういったお客様にオススメ！



WEBセミナーの企画はあるけど、コストをかけずに配信したい！

定期的を使用するので、いつも同じセッティングで配信機材を使用し続けたい！

配信業者の準備時間のコストがかさむので、セッティング済みの機材を使いたい！

こういった催事にオススメ！

WEB会議 カメラとパソコン資料の映像切り替えがある社内会議

WEBセミナー 座長と演者の映像切り替えがあるセミナー／パネルディスカッション

その他 社内オンラインイベント／シンプルな構成のハイブリッドセミナー

||| セット内容

- 1 演者用カメラ(固定)【SONY ZV-1】
- 2 会場俯瞰用カメラ(固定)【SONY PXW-Z90】
- 3 演台用確認モニター
- 4 スタンド照明2台
- 5 音声ミキサー卓
- 6 映像スイッチャー
- 7 配信用PC
- 8 視聴チェック用PC

※一式セットでのお貸出となります

||| 配信機材フルセットプランの特徴

- 機材設営・設定完了の状態でお渡し
※ご来館時に操作のご説明を致します
- お持込み機材は発表者用PC、事務局用PCのみでOK
※レンタルも可能です
- 映像スイッチャーを使用し、画面の切替や画面構成を使用した配信が可能
- オプションで、オペレーターの手配も可能(税込 ¥55,000/名・1日)

※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

フルカスタマイズ配信プラン ～外部専門業者の対応による配信プラン～

¥143,000～
(税別) ¥130,000～

会場側でヒアリングし機材一式、オペレーターを手配いたします。

配信業者への直接のご連絡は一切不要、当日はセッティング完了状態で主催者様をお迎えします。

こういったお客様にオススメ!



どこの配信業者に依頼すればいいか決められない!

催事当日も会場に慣れたオペレーターにいて欲しい!

ワンストップのご請求で手続きをスムーズに行いたい!

こういった催事にオススメ!

WEB会議 カメラとパソコン資料の映像切替えのある会議/研修/勉強会

WEBセミナー 複数の登壇者がいるセミナー/講演会/シンポジウム/パネルディスカッション

その他 ・配信拠点が複数あるオンライン配信
・キックオフ/株主総会など会社を挙げての一大催事



ご提供内容 (一例)

- カメラ一式
- 音声/映像を切り替えるスイッチャー
- 分配器
- ケーブル一式
- オペレーター (1日終日対応)
- 設営撤去/運搬費



お問い合わせから当日までの流れ

- 1 お問い合わせの際、会場スタッフがお客様の配信内容をヒアリングします。
- 2 催事内容に似合った配信業者を選定、確保します。
- 3 会場スタッフに加え業者を交えお客様と事前打合せを行います。
- 4 当日、最終的なチェックを行い本番を迎えます。

※掲載内容は計画段階のもので変更となる可能性があります。

© JR East Building Co.,Ltd. All rights reserved.

お問い合わせ・ご相談をお待ちしております。

ステーションコンファレンス川崎

〒212-0014

神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5

カワサキデルタ JR川崎タワー オフィス棟 3階

Tel : 044-540-1250

Mail : kawasaki@infield95.com